

Snow Man / なにわ男子 / HoneyWorks
角野隼斗 / 牛田智大 / 阪田知樹 他

月刊ピアノ

monthly

Piano

2023年5月20日発行(毎月1回20日発行)通巻323号

2023
5

特集1 ピアノ奏法の悩み解決

リズム感を養う

ジェイコブ・コーラー / ぴあの男子ゆうちゃん

特集2

ピアノと楽しく暮らす
練習グッズ&
お役立ちグッズ



Piano Score Selection

- ♪ タペストリー Snow Man
- ♪ Special Kiss なにわ男子
- ♪ 夕暮れに、手をつなぐ
~愛おしい時間~
- ♪ 100万回 言えばよかった
~Piano ver.~
- ♪ Life goes on King & Prince
- ♪ 可愛くてごめん(feat. かぴ)
HoneyWorks
- ♪ 笑えれば ウルフルズ
- ♪ アジアの純真 PUFFY
- ♪ 素敵だね featured in FINAL FANTASY X
RIKKI
- ♪ 輝く未来 (映画『塔の上のラブンツェル』より)
- ♪ さんぽ (映画『となりのトトロ』より)
- ♪ 心の旅 チューリップ (電P ver.)
- ♪ おお牧場はみどり (ジャズ・アレンジ)
- ♪ 24の前奏曲 第7番 イ長調 (演歌風)
ショパン
- ♪ ファンタジーダンス Op.124-5
シューマン

Pick Up Artists

角野隼斗 / 牛田智大
阪田知樹 / 重森光太郎

Catch Up!!

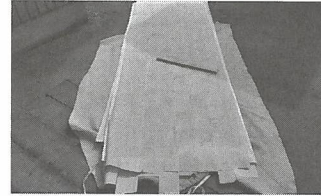
ゴールデンウィークは音楽祭に出かけよう!

世界で一つしかない、
能登ヒバピアノ

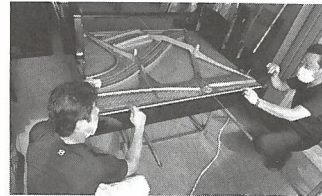
能登ヒバの特性は美しい木目と、優れた抗菌・防虫・防腐効果

石川県の木「能登ヒバ」を使った楽器造りのプロジェクトが進んでいる。「ATENOTE」と命名されたプロジェクトは金沢市内の木材加工・販売会社が仕掛け人となって2020年から始まり、昨年夏、世界に一つだけの能登ヒバピアノが誕生した。難航続きだったピアノ製作。完成までの道のり取材した。

木目の美しさが際立つ能登ヒバピアノ



突板の外装材として使用された能登ヒバ。厚さ0.2〜0.5ミリの材を、貼りつけるピアノの部位によって使い分けていった。



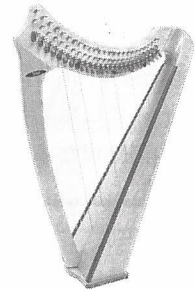
解体したピアノを前に、作業の打ち合わせを行うピアノ工房カナザワの岩田雅久さん(写真右)。完成までに約3カ月かかった。

能登ヒバ楽器プロジェクト「ATENOTE」

「ATENOTE (アテノオト=アテの音)」は、樹種の名前であるATE (アテ) と音調を意味するNOTE (ノオト) を組み合わせた造語。石川県の県木であるアテを楽器作りに活用することで、「能登ヒバ」をブランド化し、付加価値を高めることが目的だ。



能登地方でアテと呼ばれる能登ヒバはヒノキチオール成分を含み、強い抗菌・防虫・防腐効果がある。



能登ヒバ材のラップハーブ(ひざに乗せて演奏する)。楽器以外にスピーカーなども製作。

使用したのは、外装工程を手がけたピアノ工房カナザワ所有のヤマハのアップライトピアノU1A。作業では下地材を削いで、何枚も貼り重ねた能登ヒバの突板が浮かないように、腕木や鍵盤蓋など元々の曲線部を活かすことにこだわった。1966年製/製造番号517231

難航した能登ヒバピアノ製作。木目を活かした外装材で利用

「地元産の能登ヒバを持続可能な材として活用し、地域活性化につなげたい」。楽器プロジェクト「ATENOTE」の仕掛け人、フルタニランパ株式会社古谷隆明社長の目的は明快だった。

輸入材に押されて国内産木材の需要は低下し、林業の後継者不足も慢性化している。能登ヒバを産出する里山も荒れる一方だ。木材加工メーカーとして、人と自然をつなぎ、地元の林業を

応援するアイデアはないか。そこで考えついたのが、能登ヒバ楽器プロジェクト「ATENOTE」だった。2020年9月から楽器メーカーとコラボし、能登ヒバを部材としたエレキギター、ハーブ、ドラム、桶太鼓などさまざまな楽器造りに着手した。

しかし、当初から構想していたピアノ製作に関しては、実は難航したという。地元のピアノ工房カナザワのベテラン調律師、岩田雅久さんに相談したところ、「難しい!」と言う答えが返ってきたからだ。ピアノの心臓部である響板はスプルース(マツ材)やエゾ松、突板にはマホガニー、ウォールナットなどが多く使われる。特に16トン以上の張力がかかる響板に能登ヒバは適さなかった。最初は意気消沈したものの相談を重ね、「外装材として使うならばできる

かもしれない」(岩田さん)と答えが出た。

ネックとなる木材の乾燥も、新たに開発された「woodbee」(改質水と抗火石によって乾燥時間を大幅に短縮し、ヒビやねじれの少ない高品質な木材を作り出す技術)によってクリアし、昨年6月ようやく作業に漕ぎつけた。当初は1カ月程度の作業予定が3カ月を費やして、世界に一つだけの能登ヒバピアノが完成した。

「特に曲線部の突板(能登ヒバ)が浮かないように、試行錯誤しながら完成させました。楽器材としてだけでなく、美しい木目と抗菌・防虫・防腐効果の特性を活かした活用法があると思います」と、岩田さんは話してくれた。

「持続可能な有効資産である“木の価値”を伝えていくことは、木材加工メーカーの責任でもあります。その特性から床材や建材として広く使われている能登ヒバですが、この楽器プロジェクトで新たな利用価値を発見し、可能性を広げていきたいと考えています」(古谷社長)。

石川県立図書館でだれでも弾ける!



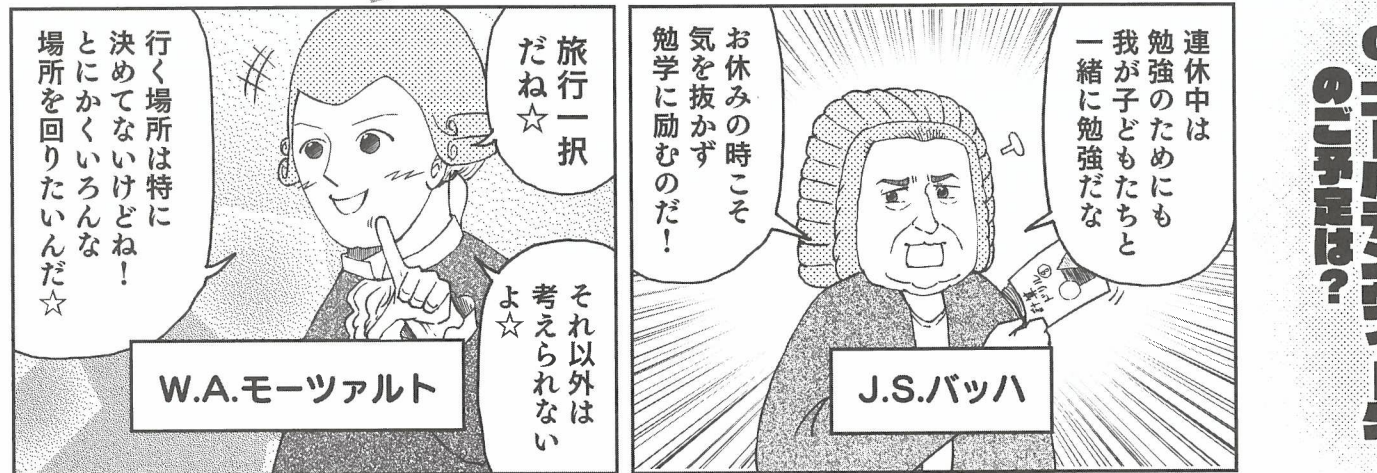
5/31(水)まで円形の屋内広場で設置中。

能登ヒバピアノは現在、金沢市内の石川県立図書館で期間限定設置中だ。昨年4月、「にぎやかな図書館」を目指して新オープンした同館は、円形劇場のような閲覧空間などユニークな建物も話題を集めている。演奏時間:午前9時~午後7時/月曜休館

もしも、作曲家がしたら

音楽時間飛行

マンガ連載 第96回 大作曲家たちのGWご予定プラン 編



※メンデルスゾーンは水彩画もプロ級の腕前だった。



★感想&作品投稿をお待ちしています★ このマンガへの感想、そして私もマンガを描いていますというアナタからの作品投稿をお待ちしています。形式自由。連絡先を明記のうえ、ご応募ください(作品の返却は行いません。掲載の場合のみご連絡いたします)。宛先はともに→〒171-0033東京都豊島区高田3-19-10(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 月刊ピアノ「学マン」係

音楽を学ぶ学生&OGたちが涙と笑いの音楽マンガ

構成・画/エスコム

PROFILE

構成・作画:エスコム☆東京藝術大学音楽学部卒業。小学生の頃は漫画家志望だった。美術の取り入れた独自の楽譜制作にも挑戦中。現作曲家・即興ピアニスト・伴奏ピアニストとしてを問わず活動中。